

## 原子衝突学会優秀ポスター賞の実施方法

【趣旨】 本会の若手の研究意欲を奨励し、年会での活発なポスター発表を動機づけるための賞とします。また、将来、本会を活動の場とする優秀な若手研究者の芽を発掘するとともに、彼らが研究者として適正に成長できるよう学会として後進指導の一助を果たすことをねらいます。

【対象者】 本会の学生会員のうち、大学院に在籍するもの、もしくは、これに準じる立場のものとし（入会申し込み中の者を含む）。

【授賞件数】 おおむね2件程度とします。

### 【方法】

1. 発表者本人の申請によるものとします。
2. 書面審査とポスター発表（含ショートプレゼンテーション）の審査によって選考します。
3. 書面審査資料
  - ① 講演概要集原稿
  - ② 以下を記した申請理由書（書式はHPよりダウンロード）
    - ・異分野の研究者に対しても、「何のために」「何をやったか」「売りはなにか」が明確になるように、講演概要をさらに簡潔にまとめたもの。
    - ・研究目標や自分の将来展望（進路）における当発表の位置づけ。
    - ・業績（論文・学会発表）リスト（卒論、修論も含む）
4. 申込み手順
  - ・年会におけるポスター発表申込時に①②を付して Web 申請するものとします。
  - ・ただし、ポスター発表論文が年会の Hot topic に選定されれば、その論文は「招待講演」となり、優秀ポスター賞の対象外となります。
5. 優秀ポスター賞選考委員会
  - ・専任委員による書面審査と事後の調整を行います。
6. 当日審査委員
  - ・賞の実質的審査を行います。書面審査資料を読んだ上でポスター評定を行います。
  - ・1ポスターあたりの審査委員は3名（専門分野1名、関連分野1名、その他1名）程度とします。
7. 評価項目と評定
  - ・当日審査委員は以下について5段階評価（講評コメント含）します。
    - ① ショートプレゼンテーション（「何のために」「何をやったか」「売りは何か」）
    - ② イントロの明快さ（同上）
    - ③ 目標や将来展望の中での位置づけの明快さ
    - ④ 当人の貢献度と達成度（成果と目的の対応の観点から判断する）

⑤ 質疑応答の明快さ

⑥ 若手奨励賞候補としての可能性

8. 受賞者の決定と表彰

- 学会終了後、上記の評点にもとづき顕彰委員会が受賞候補者を運営委員会に推薦し、運営委員会の承認をもって受賞者を決定します。
- 受賞者に選考結果を通知するとともに、学会長からの賞状と賛助企業の IOP publishing 東京事務所から副賞が贈られます。
- 学会ウェブサイトおよび本学会誌「しょうとつ」に受賞者名、ポスター題目、受賞理由を掲載します。